

平成 22 年度風力発電の募集概要等について

1. 募集概要

下表のとおり、風力発電の出力区分ごとに、必要となる周波数変動対策および募集量を設定いたしました。

募集対象と内容および系統連系に関する技術要件など、募集内容の詳細については、平成 22 年度風力発電募集説明会（別紙 2 参照）にあわせてお知らせいたします。

(1) 募集規模

募集名と出力区分※1		必要な周波数変動対策	募集量※2	備 考
通常 枠	大規模風力 (出力 2,000kW 以上)	さ 下 げ 代 不足時の 発電停止※3	20 万 kW	最大で 26 万 kW 程度 (募集量を跨ぐ案件まで、 通常枠の系統連系可能量を 超過しない範囲で受付)
	中規模風力 (出力 20kW 以上 2,000kW 未満)		2 万 kW	
蓄電 池 枠	出力変動緩和制御型風力 (出力 2,000kW 以上)	出力変動 緩和制御※4	5 万 kW	募集量 5 万 kW を跨ぐ 案件まで規模縮小をせずに 受付

※1 1 地点における風力発電機の定格出力の合計。

※2 新たに連系する風力発電機の定格出力の合計。

※3 電力需要の少ない夜間などにおいて、それ以上電力供給量を下げることができず、需要と供給を一致させることが困難になると想定される場合に、電力系統への電力流入（逆潮流）があるものについては、優先的に発電を停止していただきます。

※4 蓄電池等の出力制御により、風力発電の出力変動を緩和していただきます。

(2) 募集方法

抽選により系統への連系優先順位を決定

(3) 当社への売電を希望される場合の取扱い

原則として RPS 制度における「電気」のみ購入※5

※5 RPS 制度において電気事業者に対し利用が義務付けられている「新エネルギー等電気」のうち、「電気」と「新エネルギー等電気相当量（RPS クレジット）」に分割して、それぞれ売買取引を行うことができます。

(参考) その他の風力発電の受付方法

募集名と 出力区分	受付方法
小規模風力※ ⁶ (出力 20kW 未満)	・ 系統連系の協議を随時受け付け ・ 当社が購入する場合は、原則として RPS 制度における「電気」と「RPS クレジット」をあわせて購入
出力一定制御型風力※ ⁷	・ 系統連系の協議を随時受け付け ・ 当該風力発電からの電気について、当社への売電を希望される場合は、需給状況などを勘案して個別に協議のうえ購入の可否を判断させていただきます。

※⁶ 小規模風力については、周波数変動対策を不要とし、当面の間、系統連系の協議を随時受付することといたしますが、今後の導入状況によっては募集方法を見直す場合があります。

※⁷ 出力一定制御型風力発電とは、蓄電池の出力調整により、単位時間ごとの電力系統への送電電力を、発電計画に基づき一定とする制御方式です。当社の定める技術要件を満足することを条件として、系統連系の申込みを随時受付いたします。

2. 自家消費型風力発電の取扱いについて

電力系統への電力流入（逆潮流）のない自家消費型風力発電についても、出力変動が電力系統に与える影響は同様であることから、引き続き、上記 1. の枠組みの中で取扱うことといたします。

3. 今後のスケジュール（予定）

平成 22 年 10 月 22 日	募集説明会
平成 22 年 11 月 22 日	抽選会参加および系統アクセス検討（予備検討） 受付の締切
平成 22 年 12 月 9 日	抽選会 抽選により決定した抽選上位案件から、 系統アクセス検討（予備検討）を開始
平成 22 年 12 月中旬以降	系統アクセス検討（予備検討）結果の回答 および連系地点・連系量協議の開始
平成 23 年 3 月頃	系統アクセス検討の受付開始（高圧連系）
平成 23 年 4 月頃	系統アクセス検討の受付開始（特別高圧連系）
平成 23 年 7 月以降	系統アクセス検討結果の回答
平成 23 年 9 月頃	系統連系候補者決定

以 上